【就業体験/現場実習】

学校教育の一環として、実際の事業所等の現場において実習を実施することにより、学校や家庭生活では体験できない社会的な経験の拡大をはかるとともに、自主性や責任感を身につけ、社会や自分自身についての理解を深め、自らの進路についての目標や、就労への意識を高める機会として就業体験を実施しています。また、高等部3年生においての取組を現場実習として位置付けています。

(就業体験の様子/高等部2年生)













(現場実習の様子/高等部3年生)







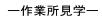






【事業所見学】

産業現場や福祉事業所での実際の仕事や活動の様子を知ることで仕事へのイメージを持つことをねらいとして高等部各学年において事業所見学を実施しています。また、卒業生が活躍している様子を知ることで、卒業後の生活について、より具体的なイメージを持つことができる生徒も多いです。







一企業見学一

ーグループホーム見学ー





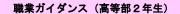
一ハローワーク見学ー

【その他の取組】



はまゆう版キッザニア(中学部)

校内お仕事体験の様子です。銀行、クリ ーニング等を設定して取組んでいます。



障害者職業センター、和歌山労働局の 方から、どんな仕事があるか、働くた めに必要な力等について教えていただ きます。



ゲストティーチャー(高等部各学年)

障害者就業・生活支援センターの方から、高等部各学年のⅢ類型の生徒を対象に、それぞれの段階に即した進路指導をおこなっていただきます。



和歌山経営者協会主催のセミナー に参加しています。ビジネスマナ 一等についてレクチャーしていた だきます。





ハローワーク/就業センター登録

一般就労に向かう生徒を対象に、 各関係機関に登録を行い、支援の 依頼等をおこないます。

学校の取組外の活動

卒業後、介護の仕事に就きたいと 考える生徒については、障害者の ための居宅介護初任者養成研修を 受講する生徒もいます。

